



災害公営住宅第Ⅰ期完成 平成 26 年 11 年

東矢本駅北（あおい）地区／宮城県東松島市

東松島市から受託し整備を進めている東矢本駅北（あおい）地区は、市内で最大規模の集団移転先となる 307 戸の災害公営住宅整備事業（計画戸数 580 戸）と、22ha の復興市街地整備事業です。

平成 26 年 11 月には災害公営住宅（第Ⅰ期）47 戸（戸建住宅と 2 戸 1 住宅）が完成し、今年 4 月と 7 月には防災集団移転促進事業の宅地の一部引き渡しを行いました。

今後、防災集団移転促進事業の宅地の引き渡しが今年 9 月に完了予定で、災害公営住宅は、第Ⅱ期が今年 11 月に 77 戸（集合住宅）、第Ⅲ期と第Ⅳ期（第 1 次）が平成 28 年 5 月に 147 戸（戸建と 2 戸 1 住宅）、同年 8 月に第Ⅳ期（第 2 次）が 36 戸（2 戸 1 住宅）の入居予定となっています。

タイムトリップ



事業前 平成 20 年 9 月



平成 25 年 11 月



平成 26 年 11 月



平成 27 年 6 月